

統計検定4級出題範囲表(2020年4月より実施)

大項目	小項目	ねらい	項目(学習しておくべき用語)
統計的問題解決の方法		目的に応じてデータを収集したり、適切な手法を選択したりするなどの、統計的な問題解決の方法を理解する。	PDCA(PPDAC)サイクル
データの種類		身近な内容のデータについて、その種類の違いを理解し、それぞれのデータに適した処理法を理解する。	量的データ、質的データ
標本調査		標本調査の必要性和意味を理解する。	母集団と標本、無作為抽出、世論調査
統計グラフ	基本的なグラフの見方・読み方	身の回りの課題について、グラフや表を活用して情報を整理できる。	ドットプロット、絵グラフ、棒グラフ、折れ線グラフ、円グラフ、帯グラフ、面グラフ、積み上げ棒グラフ、パレート図、複合グラフなど身近なグラフ
データの集計	度数分布表	データを適切に集計し、表に記述すること、また集計表から適切に情報を読み取り、説明することができる。	度数分布表、度数、相対度数、階級、階級値、階級幅、累積度数、累積相対度数、度数分布表からの統計量の求め方
	ヒストグラム(柱状グラフ)	度数分布表をもとにヒストグラムを描き、分布の違いを読み取ることができる。散らばりの特徴を把握したり、グループ間の比較を行ったりすることができる。	ヒストグラム(柱状グラフ)、幹葉図、分布、裾が長い(裾を引く)分布、外れ値、山型の分布、単峰性と多峰性
データの要約	中心の位置を示す指標(代表値)	数値を用いてデータの中心的位置を表現すること、またそれらを用いて適切にデータの特徴を説明することができる。	平均値、中央値、最頻値
	分布の散らばりの尺度	最大値、最小値を求めてデータの散らばりを数値を用いて把握し、説明することができる。	最小値、最大値、範囲(レンジ)
	箱ひげ図	四分位範囲や箱ひげ図の必要性和意味を理解すること、またこれらを用いてデータの分布の傾向を読み取ることができる。	四分位範囲、箱ひげ図
クロス集計表(2次元の度数分布表)		データを適切にクロス集計表に記述すること、また集計表から適切に情報を読み取り、説明することができる。	クロス集計表(2次元の度数分布表)、行比率、列比率
時間的・空間的データ	時間的・空間的データの基本的な見方・読み方	時間的・空間的に変化するデータをグラフや指標を用いて適切に表現し、それらの情報を適切に読み取ることができる。	時系列データ、折れ線グラフ、増減率、指数、移動平均
確率の基礎		確率の意味や基本的な法則を理解し、基礎的な確率の計算や、確率を用いて不確定な事象の起こりやすさ、可能性の程度を説明することができる。	確率、樹形図